

平成27年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：平成27年4月～平成28年3月

1. 学校概要

学校名 和歌山県立古佐田丘中学校 橋本高等学校

種 別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 中高一貫教育 高等学校
 教員養成 技術/職業教育
 特別支援学校 その他（併設型中高一貫校）

所在地 〒648-0065
和歌山県橋本市古佐田4-10-1

E-mail postmaster@hashimoto-h.wakayama-c.ed.jp

Website http://www.hashimoto-h.wakayama-c.ed.jp

児童生徒数 男子 中学校 71名 高校 264名 女子 中学校 129名 高校 367名
 児童・生徒の年齢 13歳～18歳

2. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか（ボランティア・宇宙理解）

3. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

○国際理解教育

・生徒、教員の短期受け入れ

中国済南第七中学（姉妹校）と交流（生徒12名教員3名 計15名来校）

2015. 11. 12～14 ホームステイ、学校での交流、世界遺産「高野山」探訪
他

・留学生受け入れ

YFU長期留学生 ドイツ連邦共和国1名

2015. 4. 8～2016. 1. 9

・生徒、教員の短期派遣

カナダ、ブリティッシュコロンビア州への本校独自のカナダ短期海外研修の派遣（生徒 中学生18名 高校生13名 教員3名 計34名）

2015. 3. 15～25 ホームステイ、語学研修、アクティビティー他

・帰国報告会

全校集会にて平成25年度カナダ短期海外研修参加生徒による報告会を開催
2015. 4. 8

○平和・人権

・高等学校修学旅行沖縄研修

高校2年生による沖縄での平和学習

○世界遺産教育

・高野山町石道調べ学習の実施（中学2年生80名）

（町石道散策、世界遺産センター職員による講演、英語プレゼンテーション）

・世界遺産「紀伊山地の霊場とその参詣道」を構成する高野山（金剛峰寺）、高野山町石道・慈尊院・丹生都比売神社の理解・保持・保全・発信について高校1年生を対象に「ユネスコスクール」の授業をLHR6時間実施した。

講演 ユネスコスクールの意義 講師：ユネスコ橋本支部会長

世界遺産（世界・日本・和歌山県）について

講師：和歌山県世界遺産センター職員

作成・発表（プレゼンテーション・ポスターセッション）

○防災教育

・非常食（アルファ化米）の炊き出しや段ボールパーティションの組み立て、AEDを使用した普通救急救命講習 避難訓練

○宇宙理解

・APRS AF主催している水ロケット大会 科学部

インドネシアのバリ島で開催された国際大会に参加
宇宙教育・国際交流を体験した。英語プレゼンテーション能力を身に付けた。

- ・ 中学校修学旅行 JAXA 研修
 中学3年生が JAXA(茨城県つくば市) を訪問し、「日本と宇宙開発の現状と未来」授業連携講座を受講

(2) 活動時間について(下記から選択して下さい。)

- 通常の授業時間を使用(総合的な学習の時間を含む)
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他()

古佐中・橋高の

国際理解教育

基本目標

- 1 国際社会において、日本人としての自覚を持ち、地球的規模に立つて主体的に行動するために必要と考えられる態度・能力の基礎を育成する。
- 2 わが国の文化や伝統などに対する理解を深め、これらを受取る心を育成するとともに、広い視野をもって異文化を理解し、異なる習慣や文化をもった人々とともに生きていくための資質や能力を育成する。

本校は、平成20年11月に中国山東省済南第七中学（山東大学附属高級中学）と姉妹校提携を結びました。平成23年11月には、本校創立100周年記念式典に済南第七中学から訪日団をお迎えし、華を添えていただくとともに本校生徒宅での宿泊体験もいり、異文化理解・交流を深めました。また、一昨年度は、済南第七中学創立60周年記念式典に本校職員2名が出席するなど交流を続けています。

加えて、国際理解教育を更に発展させるため、「グローバル市民」の育成と持続可能な発展のための地域づくりの担い手として、地域に貢献できる人材を育成することを目的として、2014年9月にユネスコ・スクール加盟が承認されました。

最近の国際交流活動では、短期・長期留学生の派遣（平成25・26年度長期留学生1名カナダ・ケベック州）を行い、世界各国からの留学生を受け入れ（平成25年度 フィンランド1名、オランダ1名、平成26年度 パラグアイ1名、韓国1名、平成27年度 ドイツ連邦共和国1名）平成28年度は韓国からの留学生受け入れを決定しています。また、2014年6月に米国教職員、12月に台湾国立大甲高級中学の生徒及び教職員をお招きし、交流を図りました。今年3月には本校独自の第3回カナダ短期海外研修（11日間）を実施します。また、国際理解教育やESD（持続可能な発展のための教育）についての教育講演会等を開催しています。

〈平成27年度の主な取り組み〉

【国際理解教育】

○生徒・教職員の受け入れ

中国山東省済南第七中学（姉妹校）教育交流団

2015年11月12日～14日、本校と交流協定を結んでいる中国山東省済南第七中学から生徒12名と教員3名が来校しました。12日の夕方、本校に到着した訪問団をクラブ活動中の生徒や教員で迎えました。13日は全校集会で歓迎式典を行い、その後は授業やクラブ活動を通して、交流しました。14日には、本校生徒や教員と共に高野山を訪問し、奥の院や金剛峯寺等を観光しました。県庁職員の方にも通訳のお手伝いをいただき、有意義な交流を行う事ができました。済南の生徒たちは本校保護者や橋本市交流協会等の方にご協力を頂き、ホームステイをして日本の文化にも触れることができました。

〈スケジュール〉

11月12日(木)

時刻	内容
18:00頃	学校到着
18:30	歓迎会・ホスト（生徒）と対面 ・ホストマッチング
19:30	ホスト生徒と下校（ホームステイ）



11月13日(金)

時刻	内容
8:00	ホストと登校
1限	全校生徒歓迎集会 ・校歌斉唱 ・第七中学代表あいさつ ・中国側生徒代表挨拶 ・吹奏楽部演奏 ・学校概要説明 ・生徒会との質疑応答
2限	校内案内
3限	文化交流会（茶道部・邦楽部）
昼休み	昼食
5限	中学校文化交流（高野山世界遺産プレゼンテーション）
6限	授業参加（中学校各クラスに2～3名の中国生徒の授業参加）
7限	・両校の教職員による協議 ・中国生徒はホストファミリーへのサンキューレター作成、学校生活の感想文
17:00～18:00	生徒会による歓迎会・交流会
18:15頃	ホスト生徒と下校（ホームステイ）

11月14日(土)

8:00	橋本高校集合 世界遺産高野山探訪
16:00	橋本駅発 大阪に向けて出発



○長期留学生受け入れ

クレット・タマラ（ドイツ連邦共和国） 2015年4月～12月



○生徒・教員の短期派遣

古佐田丘中学・橋本高校 第2回カナダ短期海外研修
（2015年3月13日～23日）

○帰国報告会

全校集会にて第2回カナダ短期海外研修参加生徒の報告会を開催

【世界遺産教育】

高野山町石道調べ学習の実施

町石道散策
世界遺産センター職員による講演
英語プレゼンテーション
姉妹校山東省済南第七中學生徒と交流
中学3年生 修学旅行 JICA 研修

高校1年生を対象として、「ユネスコ・スクール」の授業をLHR6時間にわたりに行いました。

世界遺産「紀伊山地の霊場とその参詣道」を構成する高野山（金剛峯寺）・高野山石道・慈尊院・丹生都比売神社の理解・保持・保全・発信について学びました。

- 第1回 ユネスコ・スクールの意義や内容 講師：辻本 徹 氏
- 第2回 世界遺産（世界・日本・和歌山県）について 講師：大浜 新 氏
- 第3回 発表準備（グループ作り・発表テーマ決定など）
- 第4回 発表準備（資料作成等）
- 第5回 発表準備（プレゼンテーション準備）
- 第6回 発表（プレゼンテーション・ポスターセッション） 体育館にて

【第2回カナダ短期海外研修】

2015年3月13日～23日、本校のカナダ短期海外研修が行われました。研修には高校2年2名、高校1年5名、中学3年6名、引率2名の計15名が英語語学研修を中心に異文化理解を体験しました。羽田経由でバンクーバーに飛び、バンクーバーで市内観光、大学見学（UBC）をした後、バスでメープルリッジに移動しました。メープルリッジでは、生徒たちはホームステイをしながら、現地の学校で語学研修、ローカル企業訪問やカーリング体験、先住民族との交流などを行いました。

